

2025-26年度のための地区研修・協議会

第2部 部門別協議会

会長・幹事部門

日 時 : 2025年4月5日(土) 15:40~17:00
会 場 : 大阪国際会議場 12階 特別会議場
司 会 : 2025-26年度地区代表幹事 森本尚孝

(敬称略)

次 第

1. 開会・配布資料・出席者紹介
2. 開会挨拶 ガバナー 大橋 秀典
3. 2025-26年度に向けた会長エレクトへのメッセージ ガバナーエレクト 吉川 健之
4. 2025-26年度地区予算案説明 25-26年度地区財務委員長 長濱 晋
5. 2025-26年度地区予算案承認決議 ガバナーエレクト 吉川 健之
6. 公共イメージ向上および
新しいジャパンポータルサイトの案内 パストガバナー 簡 仁一
7. 公共イメージ向上のためのメディア戦略について
25-26年度地区公共イメージ向上委員長 利倉 一彰
8. 質疑応答
9. 閉会

◆ 配布資料一覧 ◆

- ・ 2025-26 年度に向けた会長エレクトへのメッセージ 【資料①】
- ・ 公共イメージ向上のためのメディア戦略について 【資料②】



本日の資料一式はこちらの QR コードから閲覧・ダウンロードいただけます。



2025-26年度に向けた 会長エレクトへのメッセージ

吉川健之ガバナーエレクト

2025-26年度のための地区研修・協議会

私が会長や幹事を務めたときに
心がけていたこと

2025-26年度のための地区研修・協議会

会長方針

「温故創新」

UNITE
FOR
GOOD

2025-26年度のための地区研修・協議会

① 会員間交流の重視

友好親睦イベントの魅力向上
例)

- ・ 六甲サイレンスリゾート
- ・ W大阪

UNITE
FOR
GOOD

2025-26年度のための地区研修・協議会

②新しい取組み

- ・新しい奉仕のあり方（タンザニア甲子園）
- ・東京サテライト例会
- ・例会ファッションショー
- ・キャッシュレス決済

UNITE
FOR
GOOD

2025-26年度のための地区研修・協議会

③会員増強

会員勧誘用パンフレットの導入

⇒ 純増10名の達成（193名→203名）

UNITE
FOR
GOOD



第一單元 社會生活

ロータリーとは

人間的な情状をい。あきらめる態度において高度の道徳的水準を守ることを要し、かつ世界における道徳と平和の確立に寄与することを目的とした事業および専門職に就くものが世界的に結び合った組織。

ロータリー①目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の概念を奨励し、これを實行することにある。具體的には、次の各項目を奨励することにある。

- 第1 知り合いの知恵をすることによって事件の解決をすること
- 第2 職業上の高い知識・技術をもち、これに事件はすべて始末あるものと信じて、それに事件する機会としてロウ・リアン自身の知識や能力をものにすること
- 第3 ロウ・リアンという一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、事件の解決を期すること
- 第4 事件の解決を望まれた職業人が、世界的ネットワークを組んで、知識、技術、資金を共有すること

四つのテスト

- 旅行はこれに限らしてから
- 1) 買物が どうか
 - 2) みんなに会話が
 - 3) 計画と変更を認めるが
 - 4) みんなのためにになるが どうか

2021-22年度
刊例之金額及一覽

スマイル
スマート
エンジン
ロータリー！
回転制御



Rotary
Club of Osaka-North

大阪北ロータリークラブ

事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田1-1-35
大阪朝日ビル3F
TEL:06-6375-0905 FAX:06-6375-0915
Email:osakanorth@osaka-north.co.jp

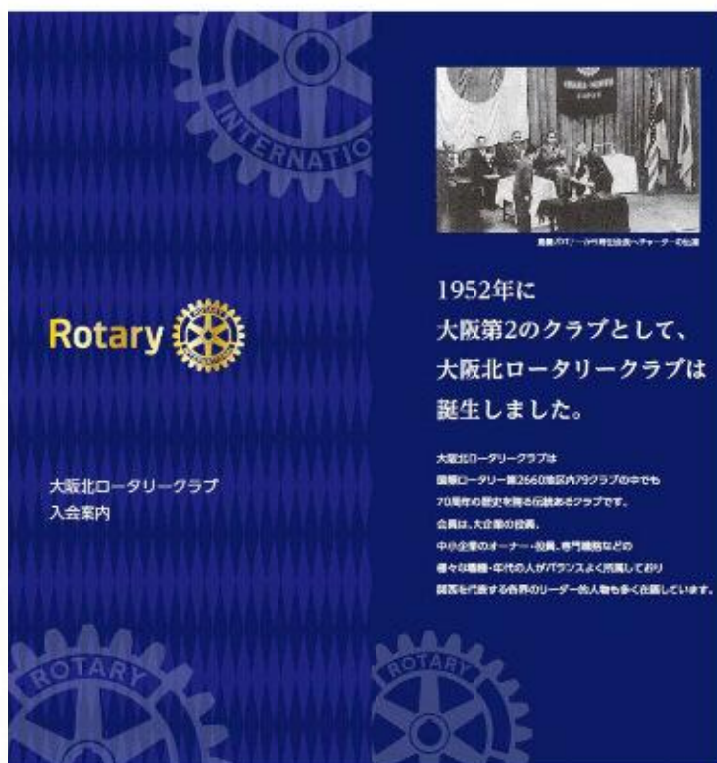
詳しくはこちらから



◀ 編アラブ
おーんページ



吉川健之命長
動物ミュージアム



1952年に
大阪第2のクラブとして、
大阪北ロータリークラブは
誕生しました。

大塚ビルディングクラブは
国領ロタリー街2660地区内79クラブの中でも
70周年の歴史を誇る伝統あるクラブです。
会員は、大企業役員、
中小企業のオーナー・役員、専門職者などの
層々が組織。年代の人がバランスよく所属しており
親交を結ぶ事で世界のリーダー人物も多く在籍しています。

2025-26年度のための地区研修・協議会

溫故創新
交流

**UNITE
FOR
GOOD**

2025-26年度のための地区研修・協議会

合同例会によるガバナー公式訪問交流
ボウリング、囲碁
子ども食堂支援

**UNITE
FOR
GOOD**

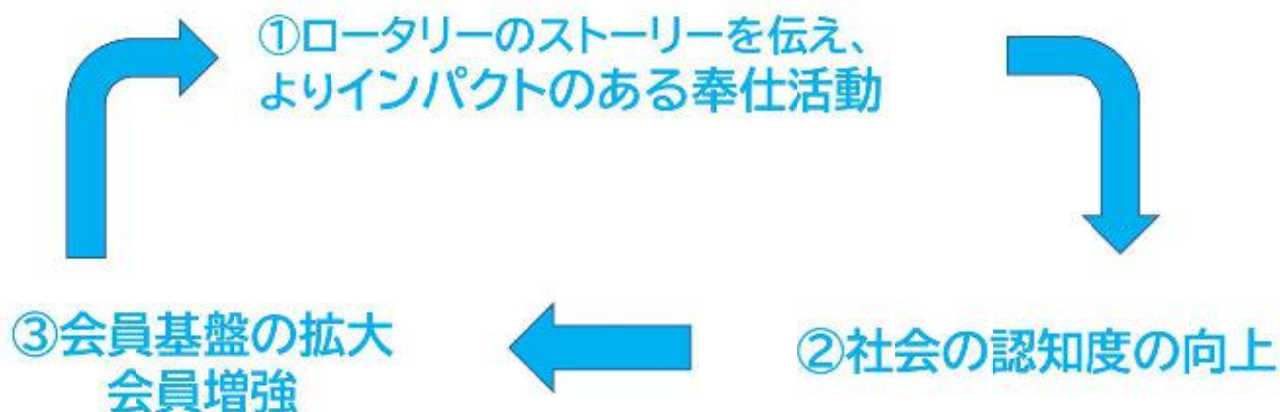
公共イメージ向上に向けて ～ インパクトのあるメディア戦略 ～

2025-26年度 公共イメージ向上員会 委員長

利倉 一彰(大阪北RC)



公共イメージ向上の目的



ロータリーの認知浸透度調査

《2020-2021年から抜粋》

- ① 認知者は年齢層が高く、若年層に弱い
- ② ロゴの認知度は全体で2割
- ③ ロータリーの認知度は6割程度
- ④ 認知経路は「口コミ」、「マスメディア」が上位
- ⑤ 認知されている活動は会員の交流
- ⑥ 期待される活動は顕在化されるパンデミックニーズ
- ⑦ ポリオ根絶の活動への認識度は低い

公共イメージ向上

- ①ロータリーロゴを正しく使う →ロータリアン1人1人が広報マン
- ②MY ROTARY登録率、クラブ優秀賞の達成を奨励
→ロータリー活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを提供
- ③ コロナにおける物資支援や緊急災害支援活動を奨励
- ④ ポリオ根絶活動はロータリーの基本方針
- ⑤ ローターアクト(RAC)の活動を支援
- ⑥主体的な広報活動 →若年層へのSNS活用

メディア
戦略

メディア懇談会

年に1回、報道関係者との意見交換をする場を提供



報道関係者様向け活動概要説明会(メディア懇談会)

実施日:2025 年2 月21 日(金)

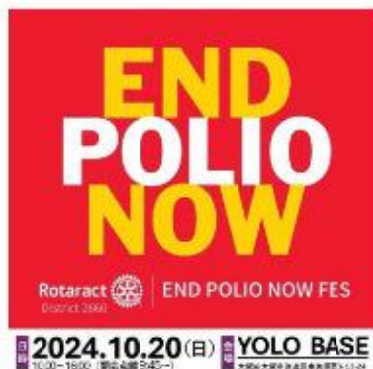
1 開会のご挨拶	地区公共イメージ向上委員会 委員長	下出 一
2 ロータリークラブについて	ガバナー	大橋 秀典
3 ローターアクトクラブについて	RAC 地区広報役員長	加藤 奈々
4 ロータリークラブの具体的な活動内容について		
(1)(国内)トイレトレーラー事業	大阪平野RC 会員	北井 雄大
(2)(海外)カンボジア・シェムリアップ州立病院 電子カルテ導入	守口ロビンソンRC 会員	小林 澄子
(3)(青少年)元青少年交換学生	右近いろはさんのご紹介	
5 ロータリーが取り組む関西万博関連事業		
(1)当地区の万博関連事業(総括)	万博関連事業実行委員会 委員長	立野 純三
(2)当地区のテーマウィーク事業	万博関連事業実行委員会テーマウィーク事業担当リーダー	貴島 凌太郎
6 閉会のご挨拶	万博関連事業実行委員会 委員長	

活動概要説明会 報道機関出席者

日本放送協会 大阪放送局	大阪放送局 副局長	伊藤 綱太郎
株式会社 毎日放送	報道情報局 報道情報局長	羽根 俊輔
関西テレビ放送 株式会社	情報報道局 報道センター 報道部長	江南 敦之
讀賣テレビ放送株式会社	報道局 報道番組センター長	太田 匡隆
テレビ大阪 株式会社	報道スポーツ局長	瀬沢 啓芳
朝日新聞社 大阪本社	編集局長	龍沢 正之
毎日新聞社 大阪本社	編集局 経済部長	宮崎 泰宏
読売新聞社 大阪本社	取締役 編集局長	平尾 武史
日本経済新聞社 大阪本社	大阪本社編集ユニット ユニット長補佐	荻野 雅史
産経新聞 大阪本社	大阪代表補佐兼編集局長	中村 将
一般社団法人 共同通信社	大阪支社編集局次長	寒川 昭
新日本海新聞社 大阪支社	週刊大阪日日新聞 論説委員	畑山 博史

世界ポリオデー ローターアクト(RAC)

2024年10月20日に「END POLIO NOW FES」を開催し、ポリオ根絶に向けた予防策の啓発とワクチン接種の重要性を広く伝えるとともに、若い世代の間で低下しているポリオ根絶の認知度を向上させることを目標として寄付活動を実施しました。



大手全国紙 全面広告掲載事業

広くロータリーの活動を周知し、ロータリーの公共イメージ向上と共に、ロータリアンのロータリーに対する帰属意識の涵養を目的とし、大手新聞社への広告掲載事業を行っています。

【2025年掲載時期】
10月14日～23日のいずれか一日

※昨年2024年の掲載広告



能登半島地震の被災地支援 大阪中央ロータリークラブ

地区補助金災害支援事業として「絆キッチン」を実施。豚骨ラーメン、タコライスの温かい食事を想定し、1人の避難所にも出来立ての料理を届けました。現地のロータリーとの連携で実現した取り組みです。



J:com様
取材/放送
成功！

トイレトレーラープロジェクト

大阪平野ロータリークラブ

災害時における本当に役に立つトイレトレーラーを企画・製作。運搬&供給する際には、車両を緊急又は優先車両で通行できるように配慮いただく協定書を大阪市と締結



テレビ大阪様
取材/放送
成功！

タンザニア甲子園プロジェクト

大阪北ロータリークラブ

「規律・尊重・正義」からなる「Baseballership」(野球道)に基づく「野球のチカラ」により、創造性や個性を伸ばし、価値観や道徳心を育むことを目的としたアフリカ野球・ソフト振興機構と大阪北ロータリーの取組です。また、普段スポーツに接する機会が少ないタンザニアの女子に対しても、ソフトボールを通じて、心身を鍛えるだけでなく、勉学・就業に対する意欲を向上させる取組を行っています。



テレビ朝日様、
開隆堂出版様
取材/放送
成功！

2023-2024年度国際ロータリー地区2660地区 主な奉仕事業の一覧

The image shows four overlapping pages of a document titled '2023-2024年度国際ロータリー地区2660地区 主な奉仕事業の一覧'. Each page features a table with columns for project details, including project names, descriptions, budgets, and contact information. The pages are slightly offset to show multiple sheets of the document.

メディア戦略のまとめ メディア側からの意見

- ① タイムリーなニュースリリース
- ② イベント事前告知、事後告知とこまめな連絡
- ③ 独占記事はマスコミにも好まれる
- ④ 期間の長い取り組みは密着型をマスコミは好む
- ⑤ マスメディアも閑散期はあり、そこはねらい目
- ⑥ 国際的な取り組みは特に好まれやすい
- ⑦ 映像、写真は準備してもらう必要がある。



メディア戦略のまとめ

委員会としての取組と課題

- ① RAC広報委員長も当委員会に参加
- ② メディア懇談会の時期
- ③ メディア懇談会の主席者の層を広げていきたい



マスコミを積極的に活用し、インパクトのある
広報活動を期待しています！

影響力のあるメディアの積極活用



独自性のある各クラブの奉仕活動&タイムリーなニュースリリース

若年層へ訴求効果のあるSNS活用

